



くろさわ 地域医療連携だより

<http://www.bishinkai.or.jp>

2022年

11月
第189号

薬剤部のご紹介

平素より大変お世話になっております。今月は薬剤部のご紹介をさせていただきます。より一層地域のみなさまのご期待に添えるように努めて参りますので、引き続きご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。当院薬剤部は、薬剤師 14 名（常勤 12 名、非常勤 2 名）クラーク 2 名が所属し、黒沢病院での入院業務（24 時間 365 日常駐体制）と、黒沢病院附属ヘルスパーククリニックでの外来業務を行っております。

入院業務

2012 年 4 月の制度開始当初より「病棟薬剤業務実施加算」の算定を開始し、調剤、注射調剤、注射剤ミキシング、医薬品情報管理、医薬品管理、TDM、血栓溶解療法（t-PA 療法）の投与設計、チーム医療への参画（感染制御チーム、栄養サポートチーム）等、薬に関することには可能な限り積極的に関与しています。また、薬を使用しているすべての入院患者様を定期的に訪問し、薬剤管理指導を実施することで、患者様の全身状態、薬物療法の効果、副作用発現の有無、服用状況等の確認はもとより、小さな訴えも聴取し、薬剤師の観点から医師へフィードバック、処方提案等することで、より良質な医療の提供、そして、医師・看護師等の負担軽減にも寄与できるよう日々奮闘しています。

外来業務

外来受診された全ての患者様の電子カルテ内を薬剤師が確認し、処方箋の整合性等をチェックした後に、院外処方箋を発行しております。他、患者様の他院での服用薬を鑑別し医師への情報提供、抗がん剤のミキシング、インスリン自己注射指導、禁煙外来など、幅広く活動しています。

調剤関連機器紹介

当院では、自動錠剤分包機、散剤分包機など調剤基本機器の他、医療安全の向上のために以下の機器を導入しております。

リテラ（リアルタイム薬品管理装置）TOSHO 社製

医師の注射オーダーに基づく取り出しガイドにより薬品の取り違い防止に寄与し、併せて薬剤取り出し履歴の管理や在庫数量管理が実施出来ます。電子ロックされており、職員バーコードがなければ取り出し不可能でセキュリティ確保も出来ております。



MDM（一包化薬監査システム）TOSHO 社製

患者様の高齢化に伴い、お薬の一包化が非常に多くなって来ています。この機器は一包化された薬剤を、錠剤・カプセルの形状、サイズ、色調の情報に基づいて監査するため、監査精度は非常に高く、人間による監査よりもより確実にすることが出来ています。このシステム導入により、安全性の向上はもとより業務効率が格段に向上し、薬剤師をより必要とされる業務へ振り分けられるなど、人員の有効活用が可能になりました。



【おわりに】

今後も、常に力量向上に努め、患者様、そして、他の医療スタッフから信頼される薬剤師を目指し、部員一同、日々精進してまいります。近隣の医療機関様・福祉施設様・行政機関等と連携し、さらなる「総合医療サービス」の実現を目指してまいります。



お知らせ

マイナ受付導入しました

マイナ受付
対応しています
医療機関や薬局で、保険証の代わりにマイナンバーカードを使う新たな方法。それが「マイナ受付」です。

マイナバーカードが
保険証として使えます。

マイナンバーカードを保険証として使うと
POINT 01 より高い医療の利便性！
POINT 02 手続きなしで調剤費以上の一時的な支払いが不要！
事前に登録するだけで利用できます！

厚生労働省 詳しくは マイナポータル

新任医師紹介（脳神経外科）



佐藤 政哉（さとう まさや）

10月より黒沢病院、脳神経外科に配属になりました。少しでも地域医療の力になれるよう日々精進してまいります。何卒宜しくお願いいたします。

「2021年度 年報」をお配りいたします

医療法人社団美心会 黒沢病院は1977年12月19日に高崎市中居町に黒沢医院として開院して以来、本年12月に満44歳を迎えることとなりました。これもひとえに皆様方のご厚意と愛情深いご支援のお陰と心より感謝いたしております。

この度、2021年度年報を発行いたしましたので、同封させていただきます。何卒、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。



医療法人社団美心会

黒沢病院・黒沢病院附属ヘルスパーククリニック

くろさわ地域医療連携だより 11月号

